# SAIN

健康な
住まいと
暮らしの
サイン

2013 冬
vol.39
presented by
KAIKEN

特＊集
こどもたちを
「経皮毒」から守る

【空気がうまい家】
＊全国体感録
＊人と暮らしをたずねて

好＊評
こだわりプレゼント

はじめの SAIN

# 「無添加」というだけでは「健康住宅」と言えない？

「無添加」という言葉を聞いて、皆様はどう感じられますか？『添加物が入っておらず体に良くて、健康になれる』と感じられる方がほとんどではないでしょうか。実際、添加物だらけより無添加であるほうが体にも良く健康であることは間違いないでしょう。しかし、家造りを考えたとき、本当にそれだけでいいのでしょうか…？

シックハウス症候群や化学物質過敏症、アレルギー疾患が急増している現在は、家造りも「デザイン」や「価格重視」ではなく、「健康」を考えている方が多くなっています。ビニールクロスが主流だった壁も和紙や珪藻土などの呼吸する素材に変え、合板使用の新建材から天然無垢材の床が増え、化学建材から発生するガスをなくそうと、無添加で健康的な素材が選ばれるようになり、今では本物の健康住宅かどうかの判断が難しくなってしまうほど、無添加で健康的な住宅が多く存在します。しかし、私たちが生活をしていく住居として考えたとき、無添加で健康的なだけで、本当に「健康である」と言いきれるのでしょうか？

引越す際、家の中に持ち込むものといえば、家具・家電・衣類などのいわゆる生活必需品。それらをなくして日々の生活を送っていくと考えたとき、おそらくほとんどの方が不便だと思われることでしょう。

生活をしていく上でなくてはならないもの、家具や家電・衣類など様々なものから化学物質のガスが放散しているのをご存知でしょうか？そんなものを無添加の家に入れてしまうとどうなるか…。もう答えはお分かりですね！

そう、たちまち無添加の家はそれらのガスを吸ってしまい、今までと同じ不健康な家になってしまうのです。

では、どうすれば本当に健康な住宅を造ることができるのでしょうか？そのためには、家具・家電・衣類などから発生する化学物質を「吸着し分解する」必要があるのです。そうすることによって、本当の健康住宅は生まれるのだと考えています。

また、ただ「無添加だから」「天然素材だから」といって「安全」ではありません。例えば、自然素材のはずの珪藻土はどうやって壁に塗ることができているのか？無垢材の床は本当に天然そのままなのか？塗料が塗ってあるのでは？外国産ではないのか？そういうことまで考えなければいけないのです。

当社では「本当の健康住宅」について真剣に考え、「幻の漆喰」「清活畳」「音響熟成木材」という健康自然建材を開発しました。この健康自然建材をバランスよく使用することで、呼吸をし、化学物質を分解し、さらには清々しい空気を作り、快適で安全な住宅を生み出すことができました。

**これこそが、**
**「引越した後も本当の健康住宅」なのです！**

KAIKEN いまお伝えしたいこと

## 企業の価値と社会的役割を考える

過去に何度も発覚している食の偽装問題。中には倒産になったり、倒産寸前になって事業縮小に追い込まれた企業が数多くありました。それなのにまたしても、今回の様な世の中を騒がす、食の事件が発生してしまいました。今回の大きな特徴は、日本を代表する大手のホテルやデパートなどで起こったということです。特に注目したいのは、次から次へと出てくる自己告白。各企業が予め打ち合わせていたかのごとく、タイミングが良過ぎるように感じるのは私だけでしょうか？しかもどの企業も似た様なコメントと内容で謝罪を行っています。少し言葉が過ぎるかもしれませんが、まさに「赤信号みんなで渡れば…」の状態です。この様子を見ている子ども達は一体どんな思いでしょうか。何をしようが、謝ってさえいれば許される、そんな受け取り方をしてしまわないか心配です。企業のモラルとは何なのか、今一度深く考える時期に来ているのではないでしょうか。

現代の大企業を見てみると、トップの方々の大半が、創業者からいわゆるサラリーマン社長へと入れ替わっています。もちろん、社長として会社の頂点に立つのは生易しい事ではなく、激しい競争を勝ち抜き、想像を絶する苦難苦行の道を経てようやく辿り着くことが出来ます。しかし売上や利益などの数字だけを追い掛け、自分自身を磨く事を欠いてしまったとしたら…今回の様な事件は決して無くならないと思います。過去にもこんなことがありました。日本経済新聞の社員がインサイダー取引で逮捕された事件。ご記憶にある方も多いことでしょう。当時私はトップの方が責任を取り、当然辞任するものだとばかり思っていました。しかし結果はその逆でした。証券取引所の情報が一番集まる日経の社会的責任は重大だと考えていただけに、その事実は意外でした。弊社も広告などの関係で、日経新聞を利用することもありましたので、営業担当の方に事件のことについて疑問を投げ掛けてみたところ、さらに驚くべき事実を聞かされました。事件後の対処としてトップ側が取った行動、それは「日経社員の株取引の禁止」でした。一見すると、そうすることで今後の不正は防げるように感じます。しかし言い換えると、例えば警察官の飲酒運転事件が起きたとして、その対処法として「警察官の飲酒を禁止する」と通達することと同じこと。つまり私が言いたいのは、モラルを改善することが一番大切なはずなのに、禁止、抑制をすることで全て一件落着としていることに問題があるということなのです。お酒を飲んでもいいし、株取引をしてもいいのです。要は正しく行動出来るかどうか、そうモラルの問題です。

私は企業の社会的責任は非常に重いと思っています。企業の評価を、売上、利益、時価総額等だけで判断するのは間違っていると感じます。経営者の方々も社員の皆様方も、自身の心を磨き、品格を高め、嘘や偽りがなく正しく社会と向き合っている企業風土こそ、真に評価されるべきことではないでしょうか。

我々住宅業界も決して他人事として捉えてはいけません。建築基準法の改正「シックハウス法」が施行されて8年が過ぎました。未だにあの「ツンとする臭い」を新築の臭いだと信じている人達が大勢いらっしゃいます。あの「ツンとする臭い」は新築の臭いではなく、紛れもない「化学物質の臭い」なのです。国の法、つまりシックハウス法を守って新築を建てても、その臭いは消えません。逆に法に守られているからこそ、ブレーキが掛からず、「シックハウス症候群」や「化学物質過敏症」は増加するばかりです。

今こそ我々は一丸となって社会的責任を果たさなければなりません。立ち上がるのには勇気がいります。でも今がその時、立ち上がるべきは今なのです！

カイケンコーポレーション株式会社
代表取締役社長　健康住宅アドバイザー　浦上　直

## 「空気がうまい家」をつくるカイケンの健康自然建材

### 幻の漆喰®

**天然の空気清浄器**

有明海の赤貝や銀杏草（海藻）などを使った完全天然素材の壁材。光と熱に反応する独自の光熱触媒作用を持ち、半永久的に室内の化学物質や有害物質を吸着・分解して住空間の空気を清浄に保ちます。ホコリも減ってお掃除もラクに。

**幻の漆喰「10の特徴」**

①焼肉などの臭いは2時間程度でほとんど感じなくなる
②タバコの煙・臭いは吸いながら分解
③ペット臭はほとんど感じない
④ペットのうぶ毛がほとんど浮遊しない
⑤手垢が付きにくい
⑥綿ぼこりが発生しにくい（テレビへのホコリの吸着が少ない）
⑦アトピーの反応が緩和される
⑧喘息・鼻炎の反応がない
⑨抗菌作用※大腸菌・黄色ぶどう球菌・サルモネラ・腸炎ビブリオ
※日本食品分析センター
⑩鳥インフルエンザウイルス感染価が一〇〇万分の一に
※鳥取大学伊藤教授と共同研究

### 音響熟成®木材

**免疫力をアップする木「財」**

九州産の杉の木を、クラシック音楽を聴かせながらじっくりと常温で音響熟成したこだわりの木材です。木が本来持っている油分やエキスが残り、防菌・防カビなどの作用に加え、人間の免疫力をアップする働きがあるとされています。

### 竹炭入り清活畳®

**マイナスイオン効果で清々しく**

6畳2間でドラム缶1本分の竹炭が入った「清活畳（せいかつだたみ）」。竹炭は化学物質を吸着する能力が備長炭よりも優れるとされています。い草の爽やかな香り・肌ざわりが、すがすがしい空間をつくります。

## 最新情報はウェブサイトで発信中　ぜひアクセスを！

本当の健康住宅、
健康自然建材を知りたい方、
シックハウスでお悩みの方、
住むほどに愛着がわく
自然素材の家づくりを
お考えの方、
ぜひご覧ください！

アクセスはこちらから
www.e-kaiken.com
カイケンコーポレーション　検索

# 空気がうまい家 全国体感録

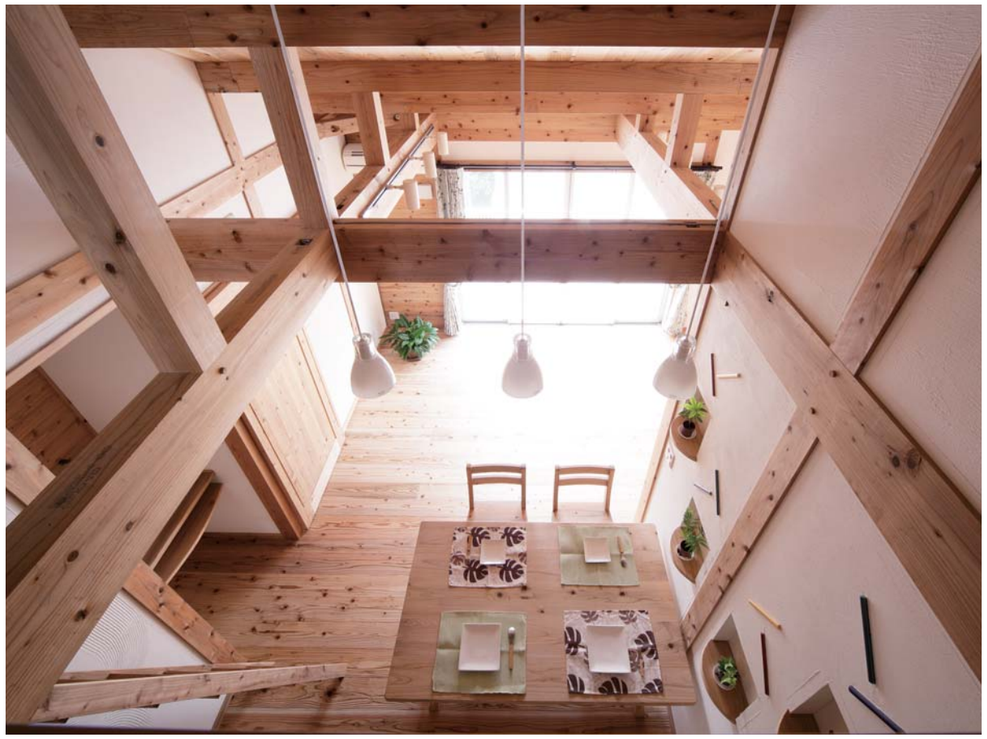
音響熟成木材・幻の漆喰・清活畳を使用した、家族にやさしい「空気がうまい家」。全国に広がるその魅力をご紹介します。

## 3世代を健やかにつなぐ家
### T様のお住まい

佐賀県

ご両親と息子様ご家族の2世帯・3世代が暮らすT様邸。お住まいのすみずみまで音響熟成木材と幻の漆喰の香りが満ち、末永く元気な日々が送れそうです。

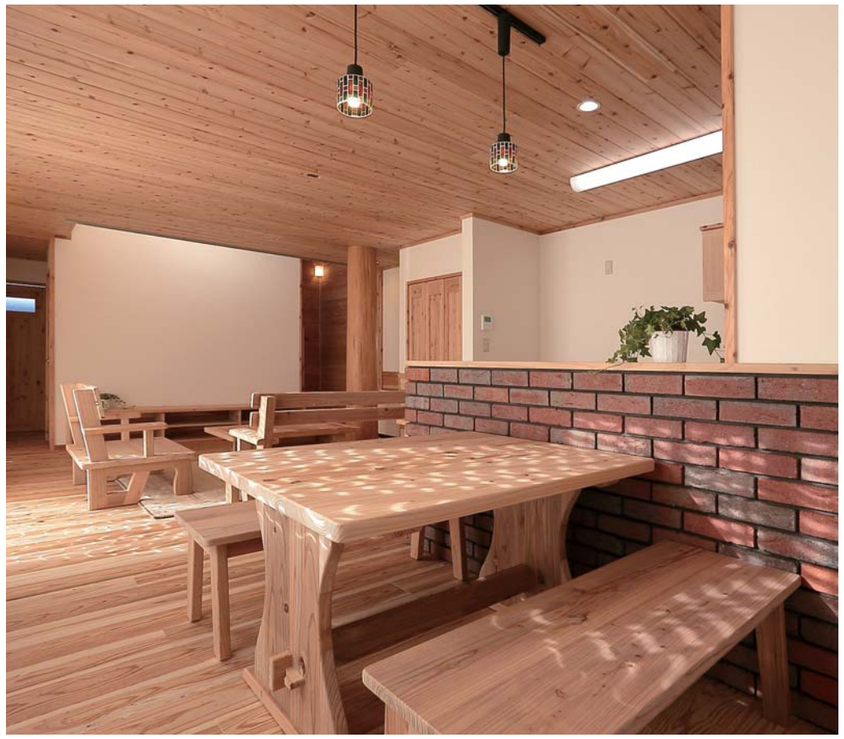
●ご両親が住まわれる1階のリビング・ダイニングは、ほとんど段差のないバリアフリーで安心(写真左)。
●息子様ご家族が住まわれる2階は、吹き抜けの開放感が気持ちのいい空間です(写真下)。



●洗面ユニットは、音響熟成木材の手作り品。幻の漆喰の白壁にタイルでアクセントをつけたデザインも素敵です(写真左)。
●ダイニング・キッチンが一式でデザインされた「ダイニングアート」。パントリー(食料庫/写真中)や手作りキッチン(写真右)で、お料理も安心、快適、楽しくなりそうです。

子ども部屋はロフト付き。子どもたちの秘密基地も、健康自然建材で安心です。

●玄関の収納、居室のワークスペースや収納棚など、住まいの至るところに音響熟成木材と幻の漆喰をいかしたこだわりの仕様が工夫されています。●ダイニング・キッチンのポイントに使われたレンガが、素材と空間に調和して、素敵な雰囲気をつくっています(写真下)。



## 開放的な素敵空間に光みちる家
### H様のお住まい

群馬県

1階の広々としたウッドデッキだけでなく、2階にもバルコニーを設け、光と風をたっぷりと感じられるH様邸。1階のリビングの窓を開ければ、ウッドデッキと一体化して開放感がより広がります。室内もまた吹き抜けの空間で、その居心地は格別。安心の健康自然建材と開放的な設計で、心も体ものびのびリラックスできるお住まいです。

# 空気がうまい家 全国体感録

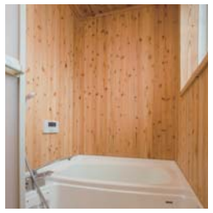
「空気がうまい家」をつくる全国の工務店様は、カイケンのウェブサイトでご紹介しています。ぜひチェックしてみてください。

## ナチュラルな素敵さ香る家
E様のお住まい

福岡県

大きな屋根とやさしい色合いの外観が印象的なE様のお住まい。お宅の中は、白い窓の外にグリーンが映え、センスのいいナチュラル雑貨がとても素敵な空間です。

●幻の漆喰のやわらかな白壁が、ご家族やお客様をやさしく迎えてくれる玄関。音響熟成木材の建具と照明器具もいい感じです（写真右）。
●屋根裏部屋ふうの寝室は、音響熟成木材の香りが安眠を誘います。毎日のお目覚めもスッキリなのでしょうね（写真下）。



●木の命が生きている音響熟成木材は、水まわりでも安心。幻の漆喰と陶器の洗面台の質感の違う「白」が、音響熟成木材の木目の風合いと絶妙なバランスの洗面室（写真上／左）。●バスルームにも音響熟成木材が使われていて、毎日の入浴が「森林浴」にもなってしまいそうですね（写真上／右）。

## 光と風が癒すダイニングアートな家
F様のお住まい

鹿児島県

明るい光がたっぷりと入り込む、広々としたリビング・ダイニングが心地いいF様邸。カイケンの「あなただけシリーズ・ダイニングアート」によるダイニングキッチンや食器棚など音響熟成木材の手作り家具や建具にもこだわった、住むほどに愛着が深まっていきそうなお住まいです。

●天井の窓から差し込む光は、幸せも満たしてくれそうです（写真上）。
●玄関のシューズボックスや寝室のウォークインクローゼットなど、収納も充実（写真右／上下）。

## 和の情緒満ちる居心地
T様のお住まい

富山県

古き良き町家を思わせる品と風格のT様邸。室内は音響熟成木材の太い梁が存在感を放ち、時がゆったりと流れているような趣きのある空間です。

●お住まいのあちこちに「和」の情緒がいかされていて、とても落ち着ける住空間。生けられたお花も「空気がうまい家」だから、ひときわいきいきしています。
●どっしりとした梁はもちろん、座卓や建具など、音響熟成木材がふんだんに使われ、木の香りがすがすがしい居心地のいいお住まいです。

# 空気がうまい家 人と暮らしをたずねて

2013 winter vol.39

**上田平様から頂いたお葉書より**

我が家を建て七年目の夏を迎えました。毎年、夏になると、呼吸が苦しくなり喘息発作と診断され入院ばかり…苦痛で仕方ありませんでした。昨年の夏入院した際カイケンコーポレーションの幻の漆喰の存在を知り、これなら…と思いリフォームを決意！今年の夏はどうかな？と不安でしたが、なんと症状が全く出現することなく快適に過ごすことが出来ました。本当にありがとうございました。

鹿児島県鹿児島市 ●リフォーム

## 上田平様のお住まい

◎奥様 ◎お子様 浩志くん（小5）

やさしいお母さんと元気な男の子。ふたりでなかよく支え合って満ちてゆく日々です。

**毎年、夏になると喘息で入院してばかりだったのに、今年の夏は、なんと症状がまったく出ませんでした。**

1年前の平成24年10月、築6年のご自宅をリフォームされた上田平様。築6年でリフォーム!?と皆様驚かれるでしょうが、それには深い理由があるのです。

新居に引っ越して来られたのは、平成18年の7月。夢膨らむご新居での生活でしたが、早くもその翌月の8月から、その理由が現れ始めました。元々喘息の症状に悩まされたことのある上田平様。しかしそれとは何か別の症状ともとれる異様な息苦しさがご本人を襲ったのです。耐えきれなくなり、止むを得ず夜中に救急を受診、そのまま入院することに。お医者様の診断では「喘息の発作」ということだったのですが、先に述べた様に、喘息の発作であれば、上田平様ご自身がこれまで経験されたことがあります。しかし確信はなかったので、不安を残しつつも生活を続けていらっしゃいましたが、やはり次の年も同じような症状が現れ、いよいよこれは喘息ではないと判断。インターネットなどで情報を集め、症状や発症時期など、これがいわゆる「シックハウス症候群」なのだということに行き着いたのです。

その後、毎年夏の暑い時期になると呼吸が苦しくなるという症状が続き、その度に入院を繰り返すものの、症状の改善はみられず、逆に年を追う毎にしだいに悪化。ここ数年は入院期間が1週間へと延び、本当に辛い状態が続きました。病院で「シックハウスの症状ではないか」と相談しても、お医者様の同意や納得は得られず、結局信じてもらえない状況で「喘息の発作」として、その後も診断され続けたそうです。

上田平様は高校生から看護学生の間にかけて、喘息の症状や発作が出ていました。しかし当時は入院する程ではなく、夜中の発作も注射で落ち着くほど。でも新築後毎年夏に出るこの症状は、突然起こる喘息の発作とは明らかに違っていて、息苦しい感じが数日かけて徐々に重くなっていくような、それが最後には耐え切れないほどの息苦しさへと変わり、入院することになってしまうのです。

その後、他県のシックハウスに詳しい病院を紹介してもらえることになりましたが、距離が遠く、治療ではなく予防法の専門ということもあり、そこでの受診は断念せざるを得ませんでした。

そんな状態が続いていた昨年の夏。入院中に見たテレビCMで、カイケンコーポレーションの「幻の漆喰」を知り「これは効果があるのでは…」と希望の光が差し込みます。すぐに詳しい話を聞くことになり、そして「幻の漆喰」でのリフォームを決心されたのです。

リビング（写真上）や寝室（写真下）はもちろん、2階への階段にいたるまで、室内の壁と天井はすべて幻の漆喰で塗り替えられました。ほんとうにご満足頂けて、こちらもうれしくなりました。

実は新築された当時、上田平様だけではなく、浩志君にも目の痒みや充血など、シックハウス症候群と思える症状が現れ、毎年悩まされていました。やはり家が原因ではないかと気になり、家を建てた某ハウスメーカーの担当の方に相談。しかし中々本格的に動いてもらえなかったとのこと。数年経ってようやくホルムアルデヒドの数値表のようなものを持ってこられ「問題ないですよ」と、あたかも家が原因ではないという回答が返ってきたのだそうです。

鹿児島市内に建てられたお宅で、親子なかよく二人暮らし。今回のリフォームで、より快適で心地いい「空気がうまい」住まいになられて、よかったです。

そして「幻の漆喰」に塗り替えてから初めての夏。「今年の夏はどうかなぁ…？」と不安もありましたが、喜ばしいことに、あれだけ悩まされていた症状が全く現れず、快適に過ごすことができたのです！

上田平様も「本当に幻の漆喰を塗って良かった！」と心からお喜びのご様子でした。もちろん浩志君の症状も出ることなく、新築を建てて6年、初めての快適な夏が訪れたのでした。

幻の漆喰に塗り替えて、植物がぐんぐん育つようになったとのこと。

●取材当日は町内のイベントと重なり、お忙しいにも関わらずお時間を頂き、また快くお話をして頂きまして本当にありがとうございました！来年も快適な夏を過ごせますよう、心よりお祈りいたしております。取材にご協力頂いた(株)楽しい家の君野様、ありがとうございました。

幻の漆喰の壁に掛けらていたのは、「一期一会 唯一無二」という言葉でした。

住んで1年、ご家族3人で楽しく穏やかに生活を送られている對馬様。今回の取材も快くお引き受けいただき、お仕事から帰ってお疲れのところにも関わらず、とても暖かく迎えていただきました。以前の状況から引っ越すまで、そして現在の住み心地などを楽しくお聞かせいただきました。

# 気楽に過ごせる我が家が一番！自然素材だからといって気を遣うわけではなく、コツを掴む様な感じ。穏やかな気持ちで、ありのままの暮らしが楽しい。

## 對馬様のお住まい

北海道千歳市●新築

◎ご主人様◎奥様◎お子様 りょうすけ君（5歳）

對馬様ご一家と家作りを担当された工務店の社長様。この表情が満足の証ですね。

### 社宅では…そして引っ越してから

馬に関わるお仕事をなさっている對馬様。現在奥様は別のお仕事に就かれておりますが、以前はお二人とも同じ職場で、社宅での生活を送っていらっしゃいました。社宅では環境が身体に合わなかったのか、ご主人は月に何度もカゼをひいてしまい、しょっちゅう鼻をかまなければならなかったり、奥様は頻繁に咳がひどく出てしまうなど、快適に過ごしている今だからこそ、家が原因だったんだなぁと確信できるほど。特に北海道は家の中と外との気温差が激しいことから、大抵の家で結露が発生し、カビなどが増え、劣悪な環境になってしまうことも多いのです。

引っ越してからは環境がガラリと変化！もちろん前向きになりました！奥様は咳が止まり、ご主人のカゼや鼻もとても楽になりました。

そして嬉しいのが、現在5歳になるお子様のりょうすけ君のこと。2歳半くらいから出始めていた喉や咳などの症状も、引っ越してからはとても落ち着いています。カゼもひきにくくなり、ご家族みんなが健康的に。本当に良かったと感じられます。これからの生活にもまた嬉しいエピソードが生まれることを、心から願う次第です。

### ニオイ（匂い・臭い）のこと

まずは「匂い」のこと。人間の鼻は良くも悪くも同じニオイを常に嗅いでいれば自然と鼻が慣れ、ほとんど感じなくなるという特徴があります。「幻の漆喰」と「音響熟成木材」の

音響熟成木材と幻の漆喰のやさしいナチュラルな雰囲気が心地いい住空間。ダイニングのランプも素敵ですね。これからのコーディネートも楽しみです。

シンプルなデザインがすがすがしい印象のお住まい。ここに刻まれるご一家の歴史が、楽しく豊かでありますように。

実は奥様がコレクションされているフィギュアの前でごきげんのりょうすけ君。化学物質を分解する幻の漆喰と音響熟成木材の組み合わせは収納に最適です。

天然の香りに包まれている對馬様のお家でも同様、住み始めに感じていたその良い香りも、今では鼻が慣れ、ほとんど分からないくらい。でも少し間隔をあけて家に帰ってきた時や、湿度調整のために、霧吹きで床に水を撒いた時などに立ち昇る香りには、ご主人も思わずニヤッとしてしまうのだとか。私も経験があるので、気持ちが良く分かります。

そして「臭い」のこと。よく取り上げる生活臭のお話し。生活臭といっても百人百様、ライフスタイルによって全く異なるもの。実は對馬様のお家には、乗馬用の「鞍」があるのですが、実際に馬のニオイが染み付いていて、ご主人曰く本当は「結構スゴイ」のだとか。私もちょっとドキドキしながら…いざ鼻を近づけさせていただいたところ、確かに鞍そのものは馬的!?なニオイがしておりましたが、部屋には一切こもっておらず、正直、教えてもらわなければ気付かないほど。「幻の漆喰」の効果が生きていることに改めて気付かされました。

自然の風合いを持つ幻の漆喰は、ライトアップするとなんともいい雰囲気です（写真中央）。音響熟成木材の手作り建具も、オーダーメイドでデザインされたお気に入りです（写真右）。

馬に関わるお仕事って、ロマンを感じますね。将来はりょうすけ君も…。

匂いを楽しみ、臭いは消えて快適に。健康の第一歩は空気から。私達が提唱する一番大切なことが、まさにそこにありました。

### 家も人も生き物同士だから

自然素材の家って、結構気を遣って生活しないと、と思われる方も多いことでしょう。特に私達が推進している家づくりにおいて、使用する木材は健康を考えての無塗装仕上げがメイン。いくら「幻の漆喰」や「音響熟成木材」などの特殊な素材を使用しているとは言っても、心配になるのもごもっともだと思います。確かに汚れやキズなどは直接素材そのものに影響してしまいますが、それが不思議と気にならない。もちろんそれは価値観の問題なので、それを「傷」や「汚れ」とみなすのか、「味わい」とみなすのかは一概には言えませんが、素材も生きているので癖があって当然、それを受け入れて上手にリードしていくのも住まい手の務めかもしれません。

對馬様も乾燥する時期には、お風呂を開け放って部屋の湿気を増やしたり、霧吹きで床に水を撒いて立ち昇る香りを楽しんだり、「素材のクセというか、家のクセを理解して、住まい方のコツを掴む様な感じ」と、面倒事ではなく逆に楽しみの一つといった感じの表情で、「めんどくさがりの方にオススメです」と楽しく語ってくださいました。

●たとえどんなに家づくりが進化しても、そこで刻まれた歴史や味わい、侘び寂びは、そこに住まう人たちと、その家とが出会ったからこそ生まれるもの。唯一無二の宝物。結局その流れを繰り返すことで、おのずと将来巣立っていく子ども達に、本物の家の選び方や住まい方の本質を継承していくことに繋がるのだと思います。

始めて訪れた私にずっとなついてくれたりょうすけ君、最後まで暖かく接していただいた對馬様、家づくりを担当され、いつもお客様と友達の様な良い関係を築かれている、（株）パートナーホームの太田社長、本当にありがとうございました！

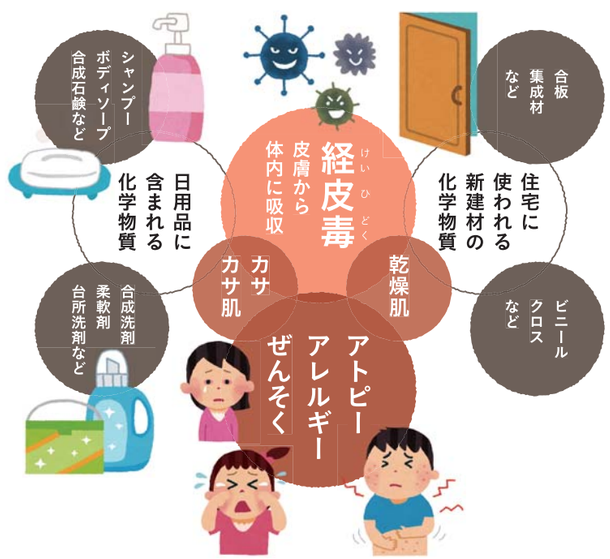
# アトピーやアレルギーって、食べ物だけが原因じゃないの？

SAIN 特集

## 住まいにひそむ「経皮毒（けいひどく）」のことご存知ですか？

**子どもたちのアトピーやアレルギーの原因には、合板やビニールクロスなどの新建材や、合成洗剤やシャンプーなどの日用品に含まれる化学物質が皮膚から体内に吸収される「経皮毒（けいひどく）」の影響もあるとされています。**

今、アトピーなど皮膚に関わるアレルギーで苦しんでいる子どもたちが増えています。その原因のひとつとされているのが、皮膚から体内へ侵入する「経皮毒」です。経皮毒が曝露するまでの過程はさまざまですが、シャンプーや洗濯用合成洗剤などの日用品に含まれる化学物質のほか、住まいの収納空間などに使用されている「新建材」や「集成材」などから放散した化学物質が衣服などへ浸透し、その衣服を着用した際、皮膚呼吸によって子どもたちの身体に悪影響を及ぼし、アトピーやアレルギーなどの症状を引き起こす原因につながっていることも多いようです。








**経皮毒から子どもたちを守るため、室内の化学物質を吸着・分解する幻の漆喰と、防菌・調湿作用に優れる音響熟成木材を組み合わせた理想的な収納空間「空気がうまい収納ユニット」をおすすめします。**

「空気がうまい収納ユニット」施工例

### 室内の化学物質を「吸着」するだけでなく、「分解」までしてしまう「幻の漆喰」という壁材

幻の漆喰のいちばんのポイントは、光だけでなく熱にも作用する「光熱触媒」ということ。この作用により、収納空間のように暗い場所でも触媒として作用し、半永久的に化学物質を吸着・分解してくれるのです。ほこりなども減って、お掃除もラクになります。

### 人間が本来持っている免疫力をアップする、木の命が生きている「音響熟成木材」

杉の木は、味噌やお醤油を仕込む樽に使われるなど、日本の暮らしに深い関わりを持つだけでなく、人の生体をウイルスなどから守る「免疫グロブリンA」を増加させる働きがあるとされます。音響熟成木材は、独自の乾燥方法によって、杉の木の本来の力がいきいきと満ちています。

## 本物の健康自然建材で子どもたちを「経皮毒」から守る、収納ユニット＆ダイニングアート

### 子どもたちの体に直接ふれる衣服も、「音響熟成木材」と「幻の漆喰」を使った収納空間なら、とっても安心です。

音響熟成木材＋幻の漆喰「収納ユニット」

収納スペースは、下着や衣服など体に直接触れるものを保管する場所です。免疫力をアップする「音響熟成木材」と化学物質を吸着分解する「幻の漆喰」を使った収納スペースなら、「経皮毒」に敏感な子どもたちの衣服や玩具などの収納も安心。収納するものに新建材のいやな臭いがつくこともなく、すがすがしくてほっとする木の香りがお楽しみいただけます。

### 食器を収納する棚やカップボードも、天然無垢・無塗装の音響熟成木材のダイニングアートでご安心いただけます。

音響熟成木材の「ダイニングアート」

カップボードや食器棚は、食べ物を直接のせるものを収納する大切な収納場所です。食器棚やキッチンが新建材を使用したものである場合、化学物質が塗料や接着剤などから発生し、経口摂取してしまうことが心配されます。化学物質を吸着分解する幻の漆喰と天然無垢で無塗装の音響熟成木材なら、収納スペースの素材としてよりご安心いただけます。

# SAiN 読者アンケート

ご愛読いただきありがとうございます。これからも読者の皆様にますます喜んでいただける情報誌『SAiN』にしていくために、どうぞアンケートにご協力をお願いいたします。お名前・生年月日・性別・ご住所・TEL・職業をご記入の上、アンケートにお答えいただき下記宛先までご応募ください。また申込専用ハガキでもご応募できます。

**Q1 『SAiN』を知ったきっかけは？**
①セミナー　②見学会・展示会　③DM　④友人・知人からの紹介　⑤その他

**Q2 「健康住宅」のイメージは？**

**Q3 いちばん印象に残った記事は？**（番号をご記入ください）
① 表紙　② P1.「無添加」というだけでは「健康住宅」とは言えない？
③ P2. 企業の価値と社会的役割を考える
④ P3〜6. 空気がうまい家全国体感録（　　邸）　⑤ P7・8. 上田平様体験談
⑥ P9・10. 對馬様体験談　⑦ P11・12. 経皮毒から子どもたちを守るには
⑧ P13. 健康住宅「そもそも」のはなし　⑨ P13. プレゼントコーナー
⑩ P13. 編集ほのぼの後記　⑪ その他

**Q4 役に立つと思われる記事はどれですか？**
（「Q3」の番号よりお選びください）

**Q5 今後取り上げてほしいテーマ**

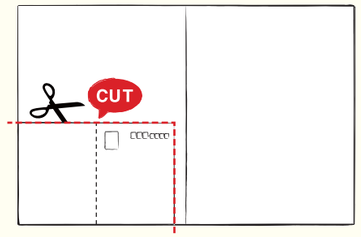
**Q6 『SAiN』へのご意見・ご感想**

**Q7 ご希望プレゼント番号とプレゼント名を第1希望・第2希望までご記入ください。**

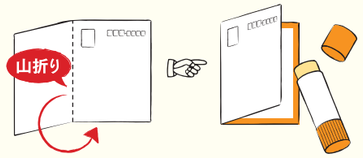
**応募先**　〒814-0171 福岡市早良区野芥2-27-5
カイケンコーポレーション（株）「SAiN」冬号vol.39 プレゼント係
※当選者の皆様は次号（2014年春号／vol.40）にて発表させて頂きます。

## アンケートハガキの使い方

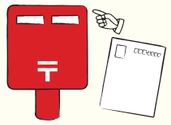
1. ハガキにご記入いただいた後、切り取り線に合わせて、ハガキを切り取ります。




2. 切り取ったハガキを山折りにし、中面にのりをつけ、張り合わせます。




3. 記入漏れがないか確認いただき、郵便ポストへ投函ください。




キリトリ

（フリガナ）　　生年月日　年　月　日
お名前　　性別　（男性・女性）
ご住所　〒
お電話
Eメール　　メールマガジン配信 □希望 □希望しない
ご職業　会社員・公務員・自営業・学生・主婦・その他

『SAiN』を知ったきっかけは？（番号を○でお囲みください）
① セミナー　② 見学会・展示会　③ DM　④ 友人・知人からの紹介
⑤その他（　　）

「健康住宅」のイメージは？

いちばん印象に残った記事は？（番号を○でお囲みください）
① 表紙　② P1.「無添加」というだけでは「健康住宅」とは言えない？　③ P2. 企業の価値と社会的役割を考える　④ P3〜6. 空気がうまい家全国体感録（　　邸）　⑤ P7・8. 上田平様体験談　⑥ P9・10. 對馬様体験談　⑦ P11・12. 経皮毒から子どもたちを守るには　⑧ P13. 健康住宅「そもそも」のはなし　⑨ P13. プレゼントコーナー　⑩ P13. 編集ほのぼの後記　⑪ その他

役立つと思われる記事は？上の質問の回答番号よりお選びください＜　　＞

今後取り上げてほしいテーマ

『SAiN』へのご意見・ご感想

ご希望プレゼント番号とプレゼント名をご記入ください　第1希望　第2希望

※アンケートにご協力ありがとうございました。プレゼント当選者は次号『SAiN』に掲載いたします。

山折り

料金受取人払郵便
城南支店承認
2442
差出有効期間
平成26年
3月31日まで
＜切手不要＞

郵便はがき

814-0190

福岡市早良区野芥2-27-5
カイケンコーポレーション（株）

『SAiN』冬号vol.39 プレゼント係

ご愛読頂きましてありがとうございます。
裏面のアンケートにご記入頂きましてご応募ください。

**この『SAiN』の裏表紙に記載されている正規取扱店名を下記にご記入ください**

※お預かりした個人情報は、カイケンコーポレーション（株）と正規取扱工務店からのイベントや見学会のご案内、本やプレゼント発送、アンケート集計以外には利用いたしません。尚、お客様の個人情報は厳重に管理し、第三者に譲渡することはございません。

キリトリ

# こだわりプレゼント

## 1 音響熟成木材の手づくり家具【1名様】

※実際のものとは異なります（2点とも）

**テーブルセットまたは座卓**
どちらかご希望のものをお選び頂けます。当選が決定されてから製作いたしますので、寸法などはお好みでお選び頂けます。よって、写真とは多少異なる場合があります。

## 2 音響熟成木材の手づくり積木【1名様】

※実際のものとは異なります

**男の子向け　女の子向けがあります**
音響熟成木材を使った、職人さん手づくりの積木です。木の香りや風合いがやさしく、小さなお子様でも安心して遊ぶことができます。塗料などは一切使用しておりません。音響熟成木材という素材そのものをお楽しみください。

## 3 アレルギー対応ケーキ【3名様】

**体にやさしい　マクロビスイーツ**
食物アレルギーを持つお子様がいらっしゃるハートフルスプーン代表の上野様。子どもたちの喜ぶ顔が見たくて、幸せな気持ちにしてあげたくて、そんな母の気持ちから始められたのが、アレルギー対応ケーキ作り。今では、アレルギーのためケーキを食べることのできないお子様たちに、たくさんの笑顔を届けていらっしゃいます。また、卵・乳製品・小麦粉はもちろん全く使用していませんので、マクロビスイーツとしても美味しくいただけます。ぜひ、お試しください。
●ハートフルスプーン　●TEL 092(885)2456
●〒819-0002 福岡市西区姪の浜2丁目20番36号203号室

## 4 音響熟成木材のスツール【2名様】

音響熟成木材で作られた可愛いスツール。丸イスとして使われるのはもちろん、踏み台にもいいですし、お花やグリーンを乗せたり、雑貨として飾ったり、使い方は様々。もちろん無塗装で安心安全です。音響熟成木材なので見た目も優しい色合いで香りもよく、手触りも柔らかいです。サイズは直径30cm・高さ41cm。ぜひご自宅に1台置かれてください！

**ご当選おめでとうございます！**　秋号（38号）プレゼント当選の皆様

①音響熟成木材手づくり家具
勝野 智子 様

②手延べパスタ「島原洋麺」
池田 祐絵 様　日高 由美子 様
栗原 奈美 様　平田 奈緒 様
椎野 貴美 様　平野 仁美 様
長尾 里視 様　明神 久之 様
中島 圭太 様　幸田 邦典 様

③アレルギー対応ケーキ
甲斐 智子 様
佐想 晴香 様
藤本 裕子 様

④音響熟成木材手づくり積木
平田 麗可 様

今号のプレゼントは左ページのアンケートにお答え頂きご応募ください☞

# SAiN 健康住宅「そもそも」のはなし

本来当たり前と思っていることも、なんだかスッキリとしない最近の世の中。例えば挨拶や感謝、思いやりや譲り合いの心に、時々綻びの様なものを感じてしまいます。自分自身は誰かに支えられ、その誰かもまた、別の誰かに支えられて頑張っている。元々これって当たり前のことであり、自然の「摂理」といっても過言ではないくらい。人によって違う人生、当然目指しているゴールも違います。だけどその心だけは一貫して共通しているんじゃないかな、とつくづく思うのです。

今回お伝えしたい「そもそも」というのは、何が一番大切かということ。実は私、この「幻の漆喰」、「音響熟成木材」、「清活畳」の家に住んで4年が過ぎたところです。とっても快適で住み心地が良いのはもちろんなのですが、正直、かなり大雑把な生活を送っています。とは言っても「乱雑」ではなく「気楽」な感じで。素材が無垢材だからといって気を遣って頻繁に掃除をするわけでもなく、テーブルや床にも結構色々こぼします。でも素材が好きだから、たまにはちゃんと掃除します。素材と向き合うこと、素材に目を向けること、「気持ちを注ぐ」＝「大切にすること」それが私の思う、家に対する思いやりかなと、勝手に思っている次第です。

なぜ私達が本物の木造住宅を推進しているのかは、言うまでもなく「健康」のため。健康が一番、それは「そもそも」誰しもが分かっていること。その原点にこそ、人間の明るい未来そのものかもしれません。

浦上 日章

## 編集ほのぼの後記

今日は11月24日、今年も残すこと一ヶ月となりました。早いものですね…年を重ねるごとに時間の経過を早く感じるようになっているのは私だけでしょうか。長年可愛がっていた実家のラブラドール「もも」がいなくなってからもうすぐ一年を迎えます。ももはたくさんの思い出を残してくれました。今でも思い出すとあたたかい気持ちになれ、またあのぬくもりに触れたいとも感じます。そして、日々の生活に追われ忘れがちになっている私に、生きている今を大事にして家族や親友、大切な人との時間をどう過ごしていくかを考えさせてくれます。そこで、すぐに頭に思い浮かぶのはやはり息子の一護です。彼は一年生になり今のところ一日も休まず元気に学校に通い、毎日の多すぎる宿題や習い事など忙しく過ごしていますが、ついついそれが当たり前のように思ってしまうのですが、少しの熱や体の不調ぐらいではへこたれず頑張っている彼のことを褒め、一日の中で一緒に過ごせる時間をもっと大切にし目を向け耳を傾けていかなければならないと改めて思います。写真は先日ガンダムフェアに家族で行ったときのものです。キメテるでしょ：（笑）浦上螢草

「空気がうまい家」
KAIKEN CORPORATION
カイケンコーポレーション株式会社
◎お問い合わせはフリーダイヤルでお気軽に
0120-874-814
◎最新情報はWEBサイトでどうぞ　http://www.e-kaiken.com　カイケンコーポレーション 検索
●本社／〒814-0171 福岡市早良区野芥2-27-5
●電話／092(874)6110 ●FAX／092(874)6113
●「音響熟成木材」「幻の漆喰」「清活畳」はカイケンコーポレーション株式会社の登録商標です。商標登録「音響熟成木材」登録第4739348号取得「幻の漆喰」登録第4739347号取得「清活畳」登録第4827042号取得●「音響熟成木材」「幻の漆喰」「清活畳」は正規取引店のみでお取扱いしております。類似品にご注意ください。お取扱い工務店等はWEBサイトでお確かめ頂けます。

Dining Kitchen Design Made by Acoustic Aging Wood Presented by KAIKEN

お問い合わせは●カイケンコーポレーション健康自然建材 正規取扱店

SAIN 2013 WINTER ISSUE vol.39 発行●カイケンコーポレーション株式会社 〒八一四〇一七一福岡市早良区野芥二の二七の五 電話〇九二(八七四)六一一〇
© KAIKEN Co. All Rights Reserved. ※無断転載・複製を禁じます